

建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定 工作物の新設許可申請 <記入例>

<p>該当する欄を囲って下さい</p> <p>都市計画法第43条第1項の規定により、建築物の新築の改築の用途の変更の新設の許可を申請します。</p> <p>申請日を記載</p> <p>令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>磐田市長</p> <p>申請者の住所(アパート名)・氏名を記載して下さい</p> <p>許可申請者住所 磐田市国府台3-1</p> <p>氏名 磐田 太郎</p> <p>※ 手数料欄 手数料は許可書をお渡しする際に現金又は電子決済(PayPay)でお支払いください。</p> <p>申請地は字名まで記載 道路後退がある場合は、有効面積も記載してください。 (小数点以下第2位まで)</p>										
1	<p>建築物を建築しようとする土地、用途の変更をしようとする建築物の存する土地又は第一種特定工作物を新設しようとする土地の所在、地番、地目及び面積</p> <p>磐田市〇〇字〇〇番 (字名まで記入)</p> <p>地目: 〇〇</p> <p>地積: 登記(〇〇.〇〇㎡) 実測(〇〇.〇〇㎡) 有効(道路後退がある場合)</p>									
2	<p>建築しようとする建築物、用途の変更後の建築物又は新設しようとする第一種特定工作物の用途</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>申請</th> <th>全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一戸建専用住宅</td> <td>建築面積 〇〇.〇〇㎡</td> <td>〇〇.〇〇㎡</td> </tr> <tr> <td>木造2階建</td> <td>延床面積 〇〇.〇〇㎡</td> <td>〇〇.〇〇㎡</td> </tr> </tbody> </table>		申請	全体	一戸建専用住宅	建築面積 〇〇.〇〇㎡	〇〇.〇〇㎡	木造2階建	延床面積 〇〇.〇〇㎡	〇〇.〇〇㎡
	申請	全体								
一戸建専用住宅	建築面積 〇〇.〇〇㎡	〇〇.〇〇㎡								
木造2階建	延床面積 〇〇.〇〇㎡	〇〇.〇〇㎡								
3	<p>改築又は用途の変更をしようとする場合は、既存の建築物の用途</p> <p>用途・規模 構造を記載</p> <p>小数点以下第2位まで記載</p>									
4	<p>建築しようとする建築物、用途の変更後の建築物又は新設しようとする第一種特定工作物が法第34条第1号から第10号まで又は令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物又は第一種特定工作物に該当するかの記載及びその理由</p> <p>令第36条第1項第3号ホ 既存集落内の宅地の利用</p> <p>建ぺい率 〇〇.〇〇% 容積率 〇〇.〇〇% 高さ 〇〇m</p> <p>敷地に対して建物の建ぺい率・容積率記載 申請建物の高さの記載</p>									
5	<p>その他必要な事項</p> <p>農地法第5条許可申請中(該当する場合)</p>									
※ 受付番号	年 月 日 第 号									
※ 許可に付した条件										
※ 許可番号	年 月 日 第 号									

- 備考
- 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - ※印のある欄は記載しないこと。
 - 「その他必要な事項」の欄には、建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定工作物の新設をすることについての他の法令による許可、許可等を要する場合には、**連絡先(住所・名称・Tel・担当者名)**の記載をお願いします

○申請書類チェックシート

⑨既存集落内の宅地の利用

チェック	添付資料	明示すべき事項（注意事項）
<input type="checkbox"/>	1 申請書	申請書記入例を参照して記入してください
<input type="checkbox"/>	2 土地の登記事項証明書	（3ヶ月以内のもの）
<input type="checkbox"/>	3 線引き（S51.10.12）の際に宅地であった事を証明する公的資料	下記のいずれかの公的資料 ・土地登記事項証明書 ・土地の課税証明書 ・建築目的の農転許可証 ・建物登記事項証明書 ・建築に係る確認済証 ・建築に係る検査済証 ・建築物の課税証明書 ・県又は市の土地利用承認書
<input type="checkbox"/>	4 位置図 1/2500 以上	・方位、縮尺 ・敷地の位置、形状（色枠で明示）
<input type="checkbox"/>	5 公図写し	・対象敷地を色枠で明示 ・道路を赤色、水路を青色で着色
<input type="checkbox"/>	6 周辺用途別現況図（50戸連たん）1/2500 以上	・各戸の敷地の範囲が分かり、用途別に色分けをし凡例により示すこと（参考資料有）
<input type="checkbox"/>	7 敷地現況図 1/250 以上	・方位、縮尺 ・敷地の境界（色枠で明示） ・周辺の公共施設 ・既存建築物の配置
<input type="checkbox"/>	8 計画配置図 1/250 以上	・方位、縮尺 ・敷地の境界（色枠で明示） ・予定建築物の配置・道路の名称・幅員、水路の幅員 ・排水施設の位置、種類、形状 ・水の流れの方向 ・吐口の位置、放流先の名称 ・セットバックを伴う場合は、その位置を明示
<input type="checkbox"/>	9 敷地断面図（2方向以上）	・現況と計画を比較し予定建築物の位置、擁壁等の状況を明示 ・現況、計画断面を兼ねる場合は、分かるように明示（例）現況のとおり、現況＝計画 等
<input type="checkbox"/>	10 敷地求積図 1/250 以上	・三斜求積図又は座標求積図 ・セットバックを伴う場合は、各々に求積を行うこと
<input type="checkbox"/>	11 予定建築物の各階平面図及び立面図★ 1/250 以上	・構造、規模（建築面積・延床面積）を明示し、建ぺい率、容積率、高さを記載する
<input type="checkbox"/>	12 建物求積図（1/250 以上）	・予定建築物の建築、延床面積の算出根拠を明示
<input type="checkbox"/>	13 敷地概要書	※参考様式参照 排水先が県道の場合は県袋井土木の了承が必要
<input type="checkbox"/>	14 現況写真（2方向以上）	・道路、敷地境界、周辺の状況が確認できるもの ・敷地境界を赤色で囲む
<input type="checkbox"/>	15 土地使用承諾書（必要に応じ添付）	申請者と土地所有者が異なる場合（参考様式有）

- ・予定建築物の用途は原則として一戸建専用住宅
- ・予定建築物の規模は、建ぺい率 50%以内、容積率 80%以内、高さ 10m以内
- ・敷地の分割をする場合には、一区画の最低敷地面積は 200 m²以上